## 手軽にたんぱく質アップできるひと工夫

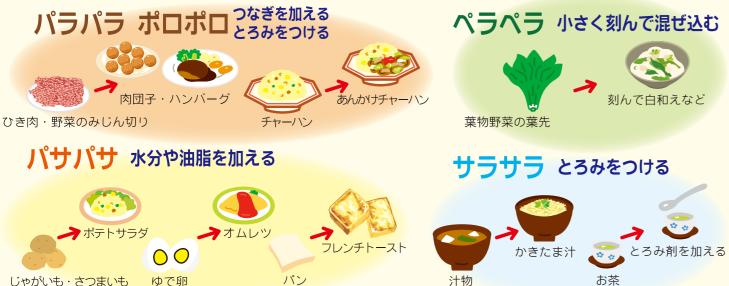
ド腎臓病などでたんぱく制限されている方は、 主治医や管理栄養士にご確認ください

たんぱく質をしっかりとることは、低栄養予防のために特に大切です。 いつもの食事に、たんぱく質を含む食品をプラスしましょう。



## 飲み込みやすくする調理のひと工夫

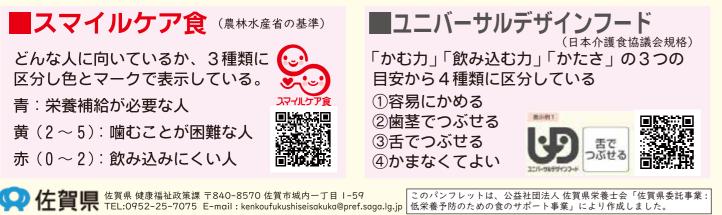
「パラパラ・ポロポロ」「ペラペラ」「パサパサ」「サラサラ」した食品は飲み込みにくいので、 切り方や献立を工夫しましょう。



## 飲み込みにくい、噛みにくいときの市販品の活用

ドラッグストアなどでは、「スマイルケア食」や「ユニバーサルフード」として、さまざまな形態 やかたさの食品(料理)が販売されています。

かたさや飲み込みやすさなどで区分されており、噛む力(咀嚼)や飲み込む力(嚥下)によっ て選ぶことができます。自宅での調理が難しいときや、自宅で調理したものと組み合わせて利用 しましょう。「とろみ」をつけたいときは「とろみ調整用食品」などの名称で市販されています。 また、市販品は災害時の備蓄食として活用できます。







シニア世代のからだの特徴は、糖尿病、高血圧などの生活習慣病も持ちつつ、フレイル(虚弱) やロコモティブシンドローム(運動器症候群)、サルコペニア(加齢性筋肉減弱現象)、骨粗鬆症で 転倒しやすくなっている可能性があります。

## 骨粗鬆症を予防する食事のポイント

「骨粗鬆症」とは、骨強度(骨の強さ)が低下して、骨折し やすい状態になることです。

骨の強さは、骨量の目安となる「骨密度」と骨の構造など「骨 質」の2つの要因によって決まります。

カルシウムが多い食品を意識して食べるとともに、カルシウ ムの吸収を助ける食品もとりましょう。

### 骨を強くする栄養素と多く含む食品

とりた	い栄養素とその役割	
カルシウム	新しい骨を作る原料にな ります	牛乳乳類 骨ごと食
たんぱく質	たんぱく質の一種である コラーゲンはカルシウム が骨につくのを助け、強 い骨を作ります	肉、魚、
ビタミンD	腸からのカルシウム吸収 を促進し、血液に入った カルシウムを骨まで運び ます	鮭、うな 卵など
ビタミンK	コラーゲンの働きを助け、 カルシウムの流出を防ぎ ます	<u>納豆、青</u> *ワーファ を飲んて

### 骨粗鬆症予防の5つのポイント

①骨を強くする食生活を心がける ②運動で骨に刺激を与える ③転倒しにくい筋力をつける ④日光浴をする ⑤アルコールやカフェインをとりすぎない

体重減少や筋力・骨量の低下は栄養不足(低栄養)も原因のひとつです。 "骨を強くする食品"とこだわらず、いろいろな種類を食べることも重要です。 食事を抜かないことや、毎食「主食」「主菜」「副菜」がそろった栄養バランスがよい食事をしましょう。 たくさん食べられないときは、まずは、「主菜」から食べましょう。



# 簡単にできる副菜レシピ

## (1) あんかけコロッケまんじゅう



【材料】(4人分)	
コロッケ(そうざい)	4個
「めんつゆ(2倍濃縮)	大さじ2
│ │ 片栗粉 │ 水	大さじ1
【水	200 cc
1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.	

【作り方】
①コロッケをつぶして混ぜ、4つに分
け俵型に形を整える。
②鍋にめんつゆと片栗粉と水をあわせ
とろみがつくまで火にかける。
③②をコロッケと絡め、器に盛る。

大きさによってあんを加減してください。

(1人分) エネルギー 150kcal たんぱく質2.6g 脂質6.5g 炭水化物22.0g 食塩相当量0.9g







2 ピーマンと:	えのきのゆか	り炒め
	【材料】(4人分)	
	ピーマン	120g
	えのき	40g
	ゆかり(ふりかけ )	小さじ2
	油	小さじ2

ピーマンは炒めずにゆでてもおいしいです。

【作り方】 ①ピーマンはせん切りにする。 ②えのきは根元を切り、2~3cmに切る。 さじ2 ③フライパンに油を入れ、ピーマンを 先によく炒め、えのきを加え炒める。 ④ゆかりを入れ、混ぜ合わせる。



【材料】(4人分) 【作り方】 ①板ずりしたきゅうりを洗い、乱切り きゅうり 120 g にする。 トマト 100 g ②トマト、かにかまも食べやすい大き かに風味かまぼこ 60 g さに切る。 濃口しょうゆ 小さじ1 ③全ての材料をボウルに入れ、調味料 小さじ1 酢 を加えよく和える。 ごま油 小さじ1 ④味がなじんだら器に盛る。 ワンポイント! かにかまをサラダチキンやツナ缶に変えても楽しめます。

# さつまいもとしめじのきんぴら

💿 ワンポイント!



【材料】(4人分)		【作り方】	
さつまいも	80g	①さつまいもは3cm長さの拍子木切	
しめじ	20g	りにして水にさらす。しめじは小房	
「オリーブオイル	小さじ1	に分ける。	
」酒	小さじ2	②耐熱容器にさつまいもをいれ、上に	
濃口しょうゆ	小さじ2	しめじを散らす。	
し砂糖	小さじ2	③②に調味料を加えよく混ぜ、レンジ で2~4分加熱する。	
🗑 ワンポイント! 電子レ	レンジの加熱時	して2 <sup>10</sup> 4 万加熱する。 間は様子を見て調整をしてください。	
(1人分)エネルギー 92kcal	たんぱく質1.0	g 脂質 1.2g 炭水化物 22.0g 食塩相当量 0.9g	

(1人分) エネルギー 28kcal たんぱく質 0.5g 脂質 2.1g 炭水化物 2.0g 食塩相当量 0.7g



16( 4( 少じ 大さじ 大さじ 少 少

60g 40g ♪々	【作り方】 ①里芋は皮をむき、食べやすく切りり でる。	ወ
2 ز	②コーンは水気を切っておく。	
4 ز 2 ز	③①②を調味料で和える。	
) 2 ) 々	④みじん切りのパセリをふる。	-
, i		

### リンホイント!

冷凍里芋を使用すると便利 里芋の代わりにかぼちゃでも代用できます。 ハムやウインナーを加えてもおいしいです。 (1人分) エネルギー 139kcal たんぱく質 1.6g 脂質 10.8g 炭水化物 9.6g 食塩相当量 0.6g

# ⑦ 小松菜としいたけと大豆の辛子和え

and the second	【竹科】(4人刀)		【1Fリカ】
	小松菜	160 g	①小松菜はゆでて水にとり、水気を
and the second s	生しいたけ	20 g	絞って2cm長さに切る。
ARC	ゆで大豆	60 g	②生しいたけはトースターで焼き
than it.	「辛子(チューブ)	少々	(フライパンでもよい)、薄く切る。
	濃口しょうゆ	小さじ2	③調味料を合わせ、①②とゆで大豆と
	しだし汁	小さじ2	を和える。
	🗑 ワンポイント! 大豆	製品を加える。	とたんぱく質アップにつながります。
	(1人分) エネルギー 38kc	al たんぱく質 3	.3g 脂質1.5g 炭水化物3.4g 食塩相当量0.5g





\*腎臓病などでたんぱく制限されている方は、 主治医や管理栄養士にご確認ください。

### お弁当の一品としてもおすす

# 【作い方】

120 g	①キャベツ・わかめを一口大に切る。
60 g	②フライパンに油を熱し、①と桜エビ
7 g	を炒める。
いさじ1	③ボウルに卵としょうゆを混ぜ合わせ、
1個	②に入れ混ぜる。
さじ ½	④卵に火が通ったら器に盛る。

### ワンポイント! わかめは、卵でとじることで飲み込みやすくなります。

(1人分) エネルギー 34kcal たんぱく質3.3g 脂質1.6g 炭水化物2.2g 食塩相当量0.5g

- 合わせ調味料をマヨネーズに変えるとエネルギーアップです。

(1人分) エネルギー 33kcal たんぱく 質2.4g 脂質 1.1g 炭水化物 3.6g 食塩相当量 0.5g

	【作り方】
200 g 100 g じ 1/2 600ml いさじ 1/6 いさじつま適量	<ol> <li>①大根は皮をむき、5 cm 程の乱切り、 ベーコンは食べやすい大きさに切る。</li> <li>②ベーコン、大根の順に油で炒める。</li> <li>③水、調味料を加え、柔らかくなるま で煮込む。</li> <li>④器に盛りつけ、仕上げにねぎをのせる。</li> </ol>
νを鶏肉や服 ょうをかけ	豚肉に変えても良いです。 てアクセントに!
こんぱく質3	4 g 脂質 11 3 g 炭水化物 2 4 g 食塩相当量 0 8 g